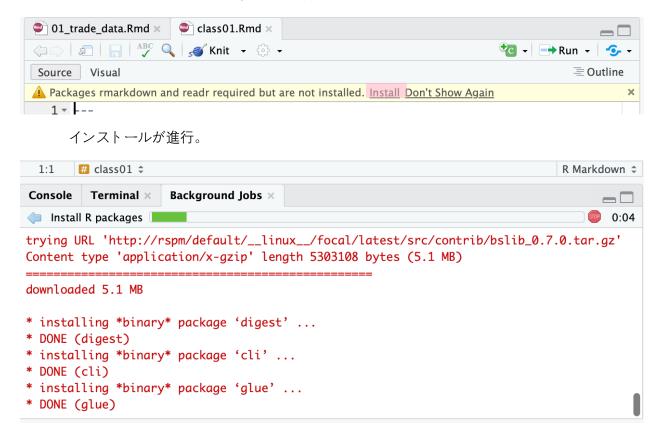
R06: パッケージのインストール方法

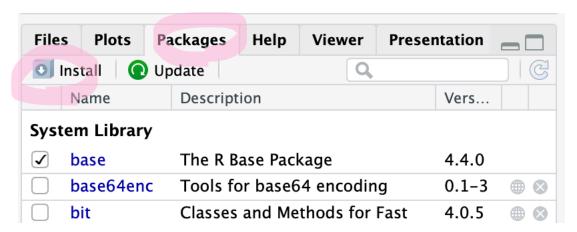
パッケージのインストール方法は複数あります。

1. R Markdown ファイルを開いた時に、薄黄色の帯の「Install」をクリックして、勧められるパッケージをインストールする。(必須)



2. ボタン操作でパッケージをインストールする。

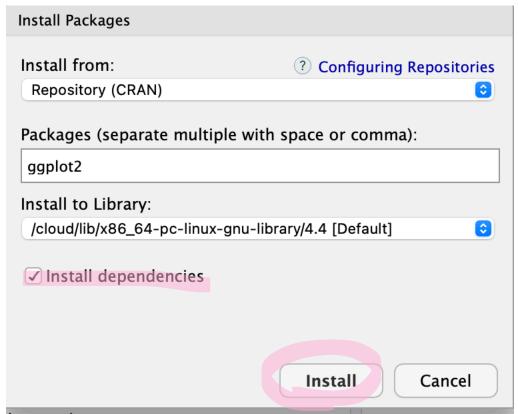
「Packages」 → 「Install」

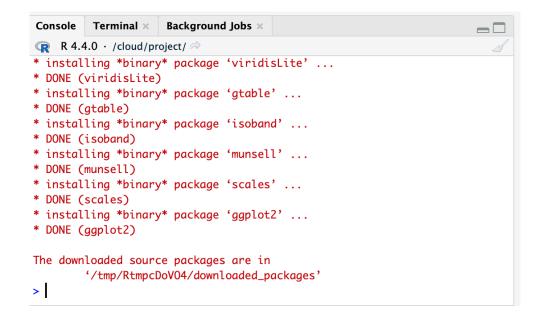


- 3. 必要なパッケージ名(例: ggplot2)を入力し、出てきた候補を選択する。 参考)派生的に、開発中止されたパッケージをインストールする方法もある。
 - **Install Packages** Install from: ? Configuring Repositories Repository (CRAN) Packages (separate multiple with space or comma): ggplo ggplot.multistats ggplot2 c-linux-gnu-library/4.4 [Default] ggplot2.utils ncies ggplot2movies **ggplo**tAssist **ggplo**tgui ggplotify **ggplo**tlyExtra Install Cancel

4. 原則として、 $\lceil Install\ dependencies
floor$ 」にはチェックを入れておく。これにより、当該パッケージが依存しているパッケージもインストールされる。

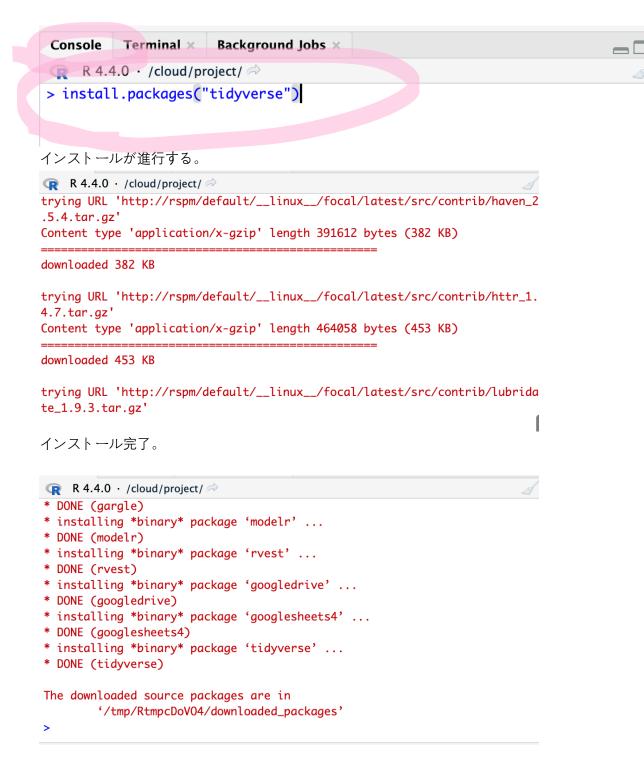
「Install」ボタンでインストール開始。





5. Console にコード (例: install.packages("tidyverse")) を入力し、インストールする。この方法が、最も標準的。

参考)派生的に、開発中のパッケージをインストールするコードもある。



6. 以下のコードを Console に順に打ち、よく使うパッケージを予めインストールしておく。

#文書作成

install.packages("rmarkdown")
install.packages("knitr")

#データ読み込み

install.packages("readr")
install.packages("data.table")
install.packages("haven")

#データ整形・グラフ

install.packages("tidyverse")

#install.packages("ggplot2") #"tidyverse"をインストールすれば通常"ggplot2"のインストールは不要

#install.packages("tibble") #"tidyverse"をインストールすれば通常"tibble"のインストールは不要

install.packages("plotly")
install.packages("doBy")

#推定

install.packages("stargazer")
install.packages("fixest")
install.packages("modelsummary")
install.packages("estimatr")

#地図系

install.packages("rworldmap")
install.packages("sf")

例)

